

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2018年2月27日から2021年2月25日 (当初2028年2月25日)までです。
運用方針	ニュージーランドドル建ての債券に投資し、利息収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、ニュージーランドの国債、政府機関債、政府保証債ならびにニュージーランドドル建ての国際機関債等を投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年2回(毎年6月、12月の15日。休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

NZドル短中期債券ファンド

償還運用報告書(全体版)

〈繰上償還〉

第7期(信託終了日 2021年2月25日)

受益者のみなさまへ

平素は「NZドル短中期債券ファンド」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、信託約款の規定に基づき、償還の手続きを行い、2021年2月25日に繰上償還いたしました。

ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

● 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番2号
ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉

サポートデスク 0120-565787
(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			FTSEニュージーランド 国債インデックス(1-5年) (円換算ベース)		債券 組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
(第3期) 2019年 6月17日	9,443	0	△6.2	34,358	△6.0	96.9	1,423
(第4期) 2019年12月16日	9,672	0	2.4	35,387	3.0	96.8	1,460
(第5期) 2020年 6月15日	9,209	0	△4.8	34,285	△3.1	91.6	836
(第6期) 2020年12月15日	9,837	0	6.8	37,036	8.0	95.6	297
(償還時) (第7期) 2021年 2月25日	(償還価額) 10,071.70	—	2.4	39,254	6.0	—	303

(注1) 当ファンドは、ニュージーランドの国債、政府機関債、政府保証債ならびにニュージーランドドル建ての国際機関債等に投資を行い、債券への投資に当たっては、金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、適切に比較できる指数がないため、ベンチマークは設定しておりません。

(注2) FTSEニュージーランド国債インデックス(1-5年)(円換算ベース)は、FTSEニュージーランド国債インデックス(1-5年)のニュージーランドドルベースをもとに委託会社で円換算したものです。

FTSEニュージーランド国債インデックス(1-5年)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、残存期間が1年以上5年未満のニュージーランド国債の総合収益率を市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

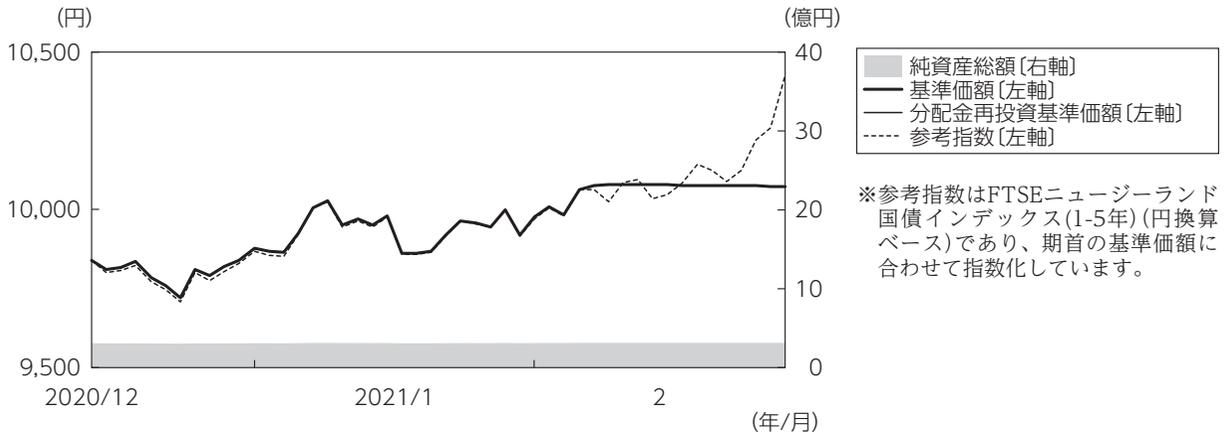
◎当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		FTSEニュージーランド 国債インデックス(1-5年) (円換算ベース)		債券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
	円	%		%	%
(期首) 2020年12月15日	9,837	—	37,036	—	95.6
12月末	9,874	0.4	37,142	0.3	95.8
2021年 1月末	9,976	1.4	37,527	1.3	95.7
(償還時) 2021年 2月25日	(償還価額) 10,071.70	2.4	39,254	6.0	—

(注) 騰落率は期首比です。

◎当期の運用経過

■基準価額等の推移



第7期首(2020年12月15日)： 9,837円

償還時(2021年 2月25日)：10,071円70銭(既払分配金一円)

騰落率：2.4%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、外国債券に投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

(上昇要因)

- ・組入債券の利息収入が積み上がったこと
- ・新型コロナウイルスを巡る同国の対策が高く評価される中、米国政府による追加経済対策の協議が進展し世界景気が回復に向かうとの見方もあり、ニュージーランドドルが円に対して上昇したこと

(下落要因)

- ・経済指標の改善を受けて、中央銀行による追加利下げ観測が後退する中、5年国債利回りが上昇し、債券価格が下落したこと

■投資環境

外国債券

当期のニュージーランド債券市場では、2年国債および5年国債利回りはともに上昇（債券価格は下落）しました。同国では経済指標が改善したことや住宅価格の上昇を受けて追加利下げ観測が後退したことに加え、米国長期金利の上昇が同国債券市場に波及したこともあり、上昇しました。

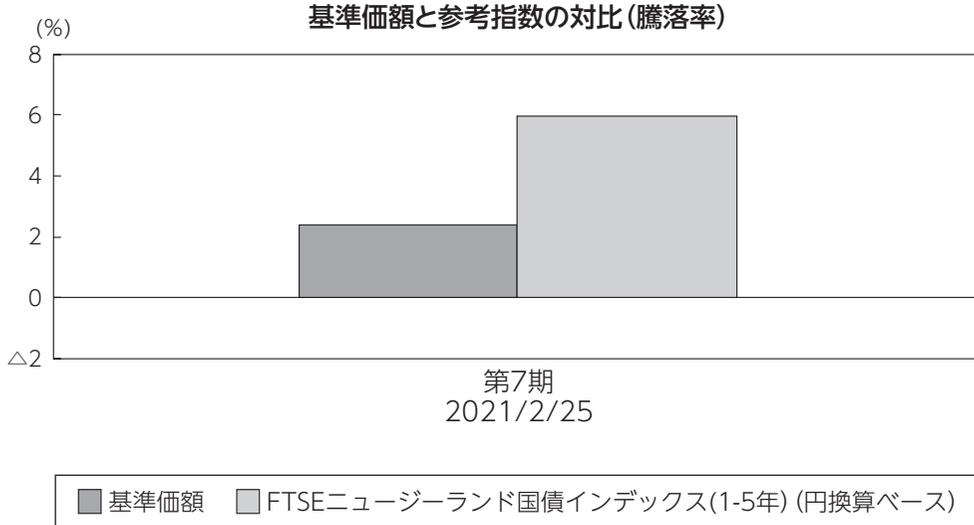
外国為替

当期のニュージーランドドルは円に対して上昇しました。新型コロナウイルスを巡り同国の対策が高く評価される中、経済指標の改善を受けて追加利下げ観測が後退したことに加え、米国政府による追加経済対策の協議が進展し世界景気が回復に向かうとの見方も支援材料となり、上昇しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

期首の運用方針に基づき、ニュージーランドの国債、政府機関債、政府保証債ならびにニュージーランドドル建ての国際機関債等を主要投資対象とし、ファンド全体のデュレーションを3年未満として金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案して運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異



当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

上記グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当期の基準価額の騰落率は+2.4%となり、参考指数の騰落率は+6.0%となりました。

◎設定以来の運用経過(2018年2月27日～2021年2月25日)

基準価額と収益分配金



※参考指数はFTSEニュージーランド国債インデックス(1-5年) (円換算ベース)であり、設定時の基準価額に合わせて指数化しています。

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額は設定時10,000円で始まり償還日10,071円70銭で終わりました。騰落率は+0.7%でした。設定以来お支払した分配金はございませんでした。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、外国債券に投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

(上昇要因)

- ・組入債券の利息収入が積み上がったこと

(下落要因)

- ・中央銀行が利下げを行ったことに加え、コロナ禍では安全通貨とされる円が選好されたことから、ニュージーランドドルが円に対して下落したこと

運用概況

運用方針に基づき、ニュージーランドの国債、政府機関債、政府保証債ならびにニュージーランドドル建ての国際機関債等を主要投資対象とし、ファンド全体のデュレーションを3年未満として金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案して運用を行いました。

◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年12月16日～2021年2月25日)		
	金額	比率	
(a)信託報酬	19 円	0.195 %	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率 ※期中の平均基準価額は9,925円です。
(投信会社)	(8)	(0.076)	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価
(販売会社)	(11)	(0.113)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.007)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b)その他費用	1	0.015	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合 計	20	0.210	

(注1)期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

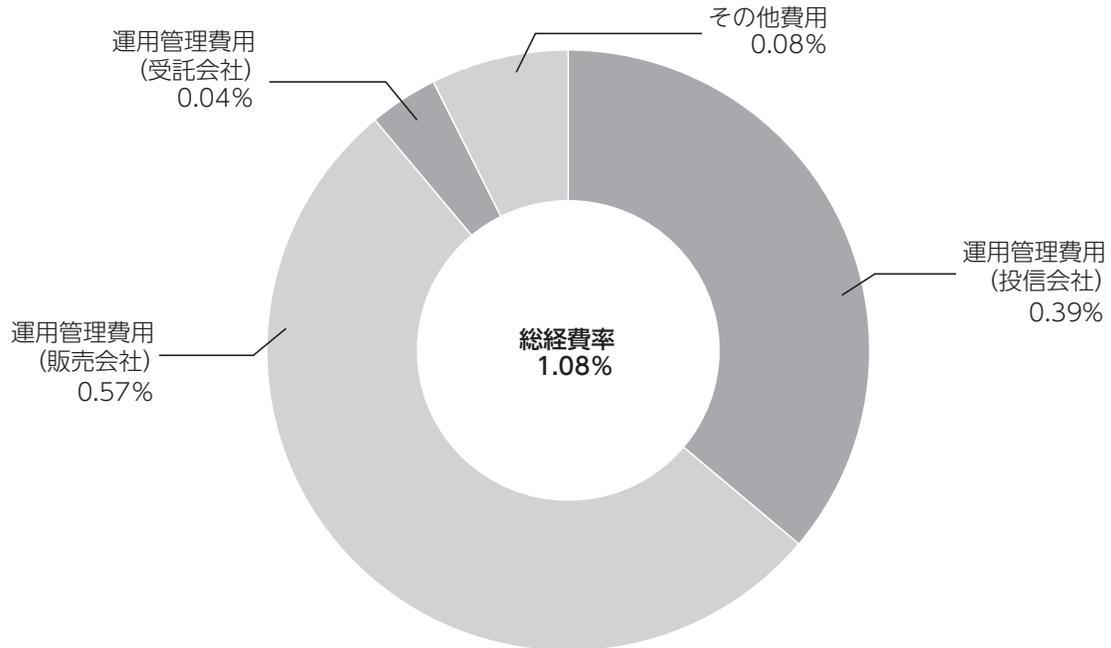
(注2)消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3)各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報) 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.08%です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎売買及び取引の状況(2020年12月16日～2021年2月25日)

○公社債

			買付額	売付額
外国	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル —	千ニュージーランドドル 3,829

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切り捨て。

◎利害関係人との取引状況等(2020年12月16日～2021年2月25日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産明細表

2021年2月25日現在、有価証券等の組み入れはございません。

◎投資信託財産の構成

2021年2月25日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	303,905	100.0
投資信託財産総額	303,905	100.0

(注)評価額の単位未満は切り捨て。

◎資産、負債、元本及び償還価額の状況

2021年2月25日現在

項 目	償 還 時
(A)資 産	303,905,648円
コール・ローン等	303,905,648
(B)負 債	604,774
未払信託報酬	585,888
その他未払費用	18,886
(C)純資産総額(A - B)	303,300,874
元 本	301,141,605
償還差益金	2,159,269
(D)受益権総口数	301,141,605口
1万口当たり償還価額(C/D)	10,071円70銭

◎損益の状況

自 2020年12月16日
至 2021年 2月25日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	1,636,599円
受 取 利 息	1,392,988
そ の 他 収 益 金	243,611
(B)有価証券売買損益	6,047,568
売 買 益	8,183,096
売 買 損	△2,135,528
(C)信託報酬等	△ 629,700
(D)当期損益金(A + B + C)	7,054,467
(E)前期繰越損益金	△4,380,385
(F)追加信託差損益金	△ 514,813
(配 当 等 相 当 額)	(441,161)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 955,974)
償還差益金(D + E + F)	2,159,269

(注1)当ファンドの期首元本額は302,554,959円、期中追加設定元本額は49,400円、期中一部解約元本額は1,462,754円です。

(注2)1口当たり純資産額は1.007170円です。

(注3)損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注4)損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注5)損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◎投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2018年2月27日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年2月25日		資産総額	303,905,648円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	604,774円
				純資産総額	303,300,874円
受益権口数	1,500,000,000口	301,141,605口	△1,198,858,395口	受益権口数	301,141,605口
元本額	1,500,000,000円	301,141,605円	△1,198,858,395円	1万口当たり償還金	10,071.70円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	1,501,324,220	1,490,007,921	9,925	0	0.0000
第2期	1,502,172,112	1,512,794,474	10,071	0	0.0000
第3期	1,507,270,146	1,423,259,980	9,443	0	0.0000
第4期	1,509,566,945	1,460,017,302	9,672	0	0.0000
第5期	908,388,435	836,498,731	9,209	0	0.0000
第6期	302,554,959	297,636,436	9,837	0	0.0000

◎償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	10,071円70銭
----------------	------------

※償還金は、償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。